

■宮崎市立佐土原小学校

開催日：令和7年2月6日（木）13時25分～14時10分

受講者：5年生 39名

講師：大館 真晴 氏

・応募のきっかけ

⇒佐土原小学校は、来年創立200年を迎えるため、子どもたちに佐土原の歴史について学んでほしい。

また、6年生になると歴史の授業が始まるため、歴史を学ぶ意味・ねらいを伝えてほしい。



佐土原町はウナギが有名ですが、奈良時代の歌にもウナギが出てきており、当時も食べられていたということが分かっています。

また、当時の歌は、「あなたは痩せすぎだから、ウナギを食べなさい。」という意味の和歌であり、当時ウナギは体に良いものと思われていたようです。

佐土原小学校周辺は「田島」という地名ですが、この地名は平安時代から使われており、当時の百科事典である「和名類聚抄（わみょうるいじゅしょう）」にも記載があります。

生徒たちは、1000年以上前から現在まで呼び名が変わっていないことに驚きの表情を見せていました。

昔は、西都市に国の機関が設置されており、佐土原は宮崎と西都を結ぶ重要な位置にありました。



・児童の感想

- ⇒ ・ この学習で歴史のことについて興味が出てきたので、また調べてみたいと思います。
- ・ 昔のことを知ると、昔の人の考え方や価値観が分かるということも知れてよかった。